



ご挨拶

学校長

裕夫

「文武両道」は、 今も健在なり!!

新年度を迎えるにあたって、会員のみなさまには、いかがお過ごしでしょうか。

本校に着任して、早いもので、一年が経過いたしましたが、これまでのところ本巣高校は、大過なく、かつ順調な日々を送っております。

先般、三月一日には多数の来賓、保護者のご出席のもと、平成十年度普通科第五十一回、家政科第三十六回の卒業証書授与式が行われ、普通科二七六名、家政科七八名の合わせて三八四名の卒業生が旅立つていきました。かれらの前途に、幸多かれどここから願うものであります。

さて、この一年間を振り返って見ますと、本校の生徒の多くは、勉学と部活動生徒会活動などとの両立を目指して本当に頑張っております。

まず、女子バレーボール部は、全国大会出場は逸したもの、県下トッピングクラスの安定した実力を維持し頑張ております。新二年生を主体とした若いチームだけに、今後も大いに期待しております。

さらに、ラグビー部が、先きの新人大会で四位という好成績を収め、三月二十、二十一日の二日間、三重県鈴鹿市で行われた東海大会に出場

しました。このチームも新二年生を中心とした若々しいチームだけに、今後大いに期待が持てます。

一方、進学の面では、これまでに名古屋大学、広島大学、岐阜大学などの推薦入試で合格した生徒はじめ、これから国公立大学、私立大学などの入試結果が入ってくる段階を迎えますが、おそらくよく健闘しているものと思います。

本巣高校の多くの生徒が、このようないくつかの精神に則って、よく頑張っており、校訓「文武両道」は今も健在なり、と会員のみなさまに報告できることを、大変嬉しく光栄に思います。

さて、学校創立八十周年も、いよいよ来年になりました。これまで、会長さんをはじめ、会員のみなさまには、多大なご尽力をいただきおりますこと、この場をお借りして、厚くお礼申し上げます。

本巣高校としましては、八十周年へ向けて、「品位」と「活力」をテーマにした学校づくりに、教職員、生徒、力合わせて取り組んでいきたい

とした若いチームだけに、今後も大いに期待しております。

また、ラグビー部が、先きの新人大会で四位という好成績を収め、三月二十、二十一日の二日間、三重県鈴鹿市で行われた東海大会に出場

藤井由宮子選手（平成三年家政科卒）
世界女子ソフトボール選手権
大会出場激励会

大會出場激励会

シドニー五輪出場権をかけた世界女子ソフトボール選手権大会に、投手として出場する藤井由宮子選手の激励会が平成十年七月十日、本校体育馆にて行なわれました。

藤井選手は胸にJAPANと書かれた全日本チームのユニホーム姿で登場。校長、生徒代表の激励の後、「社会人八年目で初めて全日本入りしたが、夢はまだ終わらない。力を出し切つて五輪に出たい。皆さんも自分の夢にむかってください」と熱っぽく語られました。

続いて、ソフト部の現役捕手を相手として、保健主事 千田 学

エイズ教育研究発表を終えて

保健主事 千田 学

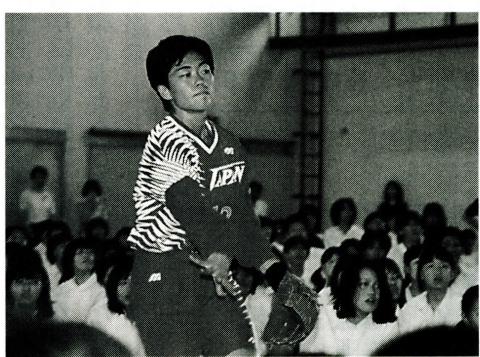
や偏見を払拭する

であり、本巣高校においては、各教科でどのような指導が出来るか研究・実践しました。

本校での公開授業は、一年生ではH.R活動と生物I.A、二年生においてはH.R活動と保健、家庭一般を五クラスで実施されました。

他校の先生方、約五十名が授業参観され、「真面目な生徒、しっかりと授業内容、さすがは本巣高校だ。」という声を聞き、今後もエイズ教育（性教育）を展開しながら、

① エイズの疾病概念と現状
② エイズの感染経路及び予防法
③ エイズに対するいたずらな不安



模範演技を見せる藤井選手

手に模範演技を披露されると、生徒達の間から感動の声が上がりました。今回の大会で、藤井選手は全日本のエースとして活躍。日本チームは中国などの強豪国に勝利し、3位に入り、五輪の出場権を獲得しました。

支 部 だ よ り

関 西 支 部

られる、同窓会館建設の意義等を力強くお話しされ、出席者一同改めて認識を深めました。

懇談会に移り、和やかな懇談の中、写真を撮りながら、時の経つのも忘れて楽しく語り合いました。

(支部長 所 敏勝)

平成十年度関東支部総会は、四月十九日に東京「アルカディア市ヶ谷」において本部より翠会長、森校長、戸田事務局長をお迎えし、会員百一名の参加を得て盛大に開催しました。

総会では、事務報告に次いで支部役員の改選を行い、支部長に真道晃

雲(昭和二四年卒)、副支部長に杉山佐太雄(二五年卒)、守屋保(二七年卒)、福田英明(三一年卒)、山田幸

子(三一年卒)が選任されました。懇親会では、同期はもとより先輩後輩の一層の交流をはかるため、初の企画として母校を中心に東西南北の出身地別テーブルを設けました。

また、故郷本巣郡や揖斐郡の地名を並べた「ふるさとビンゴゲーム」を行ひ、大いに楽しみました。最後には全員で校歌を合唱して閉会しました。

(支部長 真道晃雲)

時 の 流 れ に 寄 せ て

昭和四十三年家政科卒
佐々木(旧溝口)愛子

昨年の八月、昭和四十三年卒業生が主体で同窓会総会が開かれ、私も役員として出席しました。その数日前、準備のために懐かしい学び舎を訪れすっかり近代的な素敵な学校に生まれ変わっているのに驚きました。

故郷を離れての生活が長かった私は、心のどこかで歩く度にぎしづしと音がしていたあの古い木造校舎や校舎の南側の大きな木々に会えることを期待していましたが、わずかに北校舎とプールがあつただけでした。同窓会の当日には、大勢の懐かしい友に再会し、あまりの懐かしさに感激をしたり、無事であったことを願っています。

喜び合うこともできました。思えば、私たちも卒業以来三十年の時が流れ、それぞれの人生を経てこの日に再び出会うことができました。懐かしい昔話に笑顔がこぼれ、昔と現実を交差させながら楽しいひと時を過ごし、明日からの生活の勇気と元気を得て家路に着きました。

時は休みなく進んでいます。人生の折り返し点を過ぎた今、自分自身の健康に留意し、これからも夢に向かって大きく腕を振つて前に進み、私の元気パワーを周りの皆さんにお裾分け出来る様な生き方をしたいと願っています。

総会後の懇親会は、当番学年の昭和四十三年の卒業生を中心に、華やいだ雰囲気の内に進められました。



「アルカディア市ヶ谷」にて

平成十年度関西支部総会は、本年はご家庭の主婦の方々も気軽に参加して頂けるようお昼の時間に計画しまして、五月三十一日(日)、大阪太閤園「淀川邸」で開催しました。

母校からは、翠同窓会長、新しく着任された森校長先生、事務局から高橋先生の出席を頂き、総勢三十八名の出席を得て、盛大に開催できました。

総会は、同窓会長から母校八十周年事業の大事業として打ち出しております。



「淀川邸」にて

総 会 報 告

同窓会事務局長 戸田文隆

平成十年度の本部総会は平成十年八月八日(土)午後三時から、長良河畔の「十八楼」において百七十余の出席者が得て盛大に開催されました。

総会は、翠同窓会長の挨拶に始まり、森校長による母校の近況報告が行われました。続いて左記の議案が報告され、原案通り全会一致で承認されました。

一、平成九年度事業報告・決算報告
一、会計監査報告
一、平成十年度事業・予算案
一、創立五十周年記念奨学生について
一、役員について

一、創立八十周年記念事業について
なお、奨学生制度については、配当利息・繰越金減少に伴い、今年度から奨学生受給者の募集を休止することになりました。また、常任理事の林秀一氏の辞任に伴い、新しく昭和二十五年卒業の山田美代子氏が常任理事に就任されました。

